

(エ) 伝統的ものづくり事業者対象セミナー

1 事業概要

伝統的ものづくりに携わる事業者の学びの場を作ること、異業種間の繋がりを創ること、市民が地域の資源である伝統的なものづくりを知る場を作することを目的に、講演会を開催した。

2 セミナー&ディスカッション「工芸の現代化」を進める金沢の工芸振興について

(1) 概要

日時	令和元年10月18日(金) 18時30分~20時30分
場所	市民交流プラザIKODE瓦町 多目的スタジオ (高松市常磐町1丁目3番地1 瓦町FLAG (コトデン瓦町ビル8F))
講師	秋元 雄史 氏 東京藝術大学大学美術館館長・教授、練馬区立美術館館長、 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 文化・教育委員会委員
対象	伝統的ものづくりに携わっている方、関心のある方
参加者	一般47名、行政関係者8名、合計55名

(2) セミナー内容

第1部

講師の秋元 雄史氏より、金沢での様々な工芸振興施策や世界の工芸の動向などについて、事例を交えながら、工芸の可能性についてのお話をいただいた。

第2部

来場者に記入してもらったディスカッションカード(質問票)の内、いくつかの質問に講師にお答えいただいた。

